

令和5年度 事務事業評価シート（1）

〔令和4年度事務事業〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	首都圏における堺の魅力発信事業			事業番号	001-023
担当部署名	市長公室	局	東京事務所	部	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(4) 成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①成長分野をはじめとする新事業の創出		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	イノベーション創出につながる事業数		
		寄与するKPI	有	現状値	74件(5年(2015～19年度)の累計)	目標値	100件(2021～25年度の累計)
		有・無	ゴール	ゴール(9)産業と技術革新の基盤をつくろう	ターゲット	9.2,9.5	
		有	取組	成長産業分野や生産性の向上など競争力を高める投資促進			
		有・無	指標名	堺市イノベーション投資促進条例に基づく認定投資額			
		有	現状値	227億円(2010～2019年度までの平均値)	目標値	400億円(2021年度からの累計)	

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 23 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市東京事務所			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	東京さかい交流会員をはじめ、堺市にゆかりや関心を持つ首都圏在住、在勤、在学者。ならびに首都圏企業、コワーキングスペース入居者。	対象数	単位	
			-	-	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	首都圏における本市の認知度向上や魅力の発信を図り、人口誘引、企業誘致や販路拡大などの機会創出につなげる。交流した事業者等の情報を本庁に提供し、事業誘致につなげる。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSを活用した魅力発信 ふるさと納税、堺の偉人、アルフォンス・ミュシャ等各種テーマについて連続投稿やフォロー・リツイート企画を実施。 ・東京さかい交流会向け、堺のファンづくりのためのイベントの開催 双方向交流型オンラインイベント「東京で見つけた堺」や「堺ランチラジオ」を計3回開催。また、4年ぶりの東京・さかい交流会のリアルイベントを開催。 ・堺への誘客につなげるイベントの開催 関西大学との地域連携事業「アルフォンス・ミュシャ東京駅に出現」を実施し、東京駅八重洲口のデジタルサイネージ（55面）や西新橋交差点の大型ビジョンにて学生が作成したPR映像を放映。また、南青山のカフェOVEでのミュシャ作品のレプリカ展示及びその他東京都港区やその他自治体との連携イベント等を行った。 ・コワーキングスペースの活用 首都圏で交流を持った事業者等の情報を本庁所管課へ提供し、所管課と連携して事業実現へつなげた。 コワーキングスペース主催のピッチイベント等で堺市での実績をPR報告。 			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）				
10	公民連携・協働事業	関西大学との地域連携事業「アルフォンス・ミュシャ東京駅に出現」			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
	シティブロモーションイベント実施件数	件	目標値	-	8	9
			実績値	-	-	-
			達成率	-	-	-
	当該指標を選定した理由	首都圏においてシティブロモーションイベントを実施することで、知名度向上や魅力発信につながるため。令和5年度に新たに目標値を設定。				
	目標値の設定根拠・算出方法	年間を通じて効果的な時期に主催・共催イベントを実施する。実施計画をもとに設定。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	企業との新規交流件数	社	目標値	40	43	120
			実績値	43	120	-
			達成率	108%	279%	-
	当該指標を選定した理由	多くの企業との交流を行うことで、本庁とのビジネスマッチング、さらには企業誘致へとつながるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	正規職員6名で120社以上の新規交流を行う。実際の交流件数をもとに設定。				

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	首都圏における堺の魅力発信事業	事業番号	001-023
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	2,315	1,141	6,962	1,678	6,740	
13 財源内訳	国支出金		0		0	
	府支出金		0		0	
	市債		0		0	
	その他 ()		0		0	
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	2,315	1,141	6,962	1,678	6,740
14 人件費 (b)	18,150	19,790	19,790	18,150	19,640	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	20,465	20,931	26,752	19,828	26,380	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費		うち一般財源	項目	年度		事業費		うち一般財源
	R4	決算	R5	予算			R4	決算	R5	予算	
16 事業費内訳	謝礼金	R4	決算	30	30	食糧費	R4	決算	4	4	
		R5	予算	550	550		R5	予算	0	0	
	普通旅費	R4	決算	510	510	その他使用料及び賃借料	R4	決算	461	461	
		R5	予算	532	532		R5	予算	80	80	
	消耗品	R4	決算	149	149	会場等借上料	R4	決算	42	42	
		R5	予算	251	251		R5	予算	600	600	
印刷製本費	R4	決算	56	56	機械・機器等借上料	R4	決算	92	92		
	R5	予算	78	78		R5	予算	221	221		
通信運搬費	R4	決算	334	334	その他	R4	決算	0	0		
	R5	予算	778	778		R5	予算	3,650	3,650		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 企業との新規交流件数	社	43	120
② 上記①にかかる年間経費	千円	8,731	8,661
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	203,047	72,175
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<ul style="list-style-type: none"> ・有料ワーキングスペースについて、入居プランの見直しを行い、低価格で多くの企業と交流を行うことができた。また、東京都等が運営する無料のスタートアップ交流施設を活用するなど、環境の変化に対応し結果的に成果を出しつつ経費を削減した。 ・東京都港区役所等の他自治体や大学、民間事業者と連携してイベントを行うことで、経費を抑え、効果的に本市のPR活動を行うことができた。
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS連続投稿企画として堺の魅力を発信し続けたことで、年間を通してフォロワー数が200人以上増加し、ツイートも1100件以上ツイートされたこともあり、堺市の施策等を首都圏でより広く周知することができた。 ・首都圏で交流を持った事業者等の情報を本庁所管課へ提供し、所管課と連携して事業実現へつなげたことで、今後のイノベーション創出の可能性に寄与することができた。
----	--